



滋臨衛技

第228号

たより

発行所
滋臨衛技師会
事務局
大津赤十字
病院検査部
大津市長等1-1-35
発行責任者
瀬田正憲



◇目次◇

臨時総会開催	2
平成19年度新人会員研修会開催して	3
輸血検査基礎実技講習会を終えて	5
平成19年度春の叙勲を受章して	7
平成19年7月定例理事会議事録	8
平成19年8月定例理事会議事録	9
おしらせ	11
日臨技生涯学習からのお知らせ	12
今後の事業予定	12
訃報	12
編集雑感	14

臨時総会開催

平成19年度の臨時総会が、平成19年9月7日(金)午後6時30分から草津市立まちづくりセンター302会議室で開催された。

総会は小梶慎吾理事の司会により進行され、議長選出の方法については出席会員から執行部一任の発言があり、議長には第3地区より守安岳征(大津赤十字病院)会員が選任された。議長の挨拶につづき資格審査委員兼議事運営委員5名、書記2名、議事録署名人2名が議長から任命された。

会長挨拶のあと、議長は午後6時30分現在の出席者の報告をし、その内訳は当日出席者20名、委任状出席者417名、現在会員数514名であり、定款第24条および第26条により本総会の成立を宣言し、議案審議に入った。

第1号議案の定款改定案の提案説明が瀬田正憲会長からのべられた。

「平成19年年度第1回定期総会において定款改定を審議可決いただきましたが、定款の4ヶ所について不備があり、臨時総会にて再度審議いただきたく提案いたします。」との発言があった。

具体的な内容については、

1) 入会金および会費、

第7条 正会員または賛助会員になろうとするものは、総会において別に定める入会金を納入しなければならない。

2. 正会員または賛助会員は、総会において別に定める会費を納入しなければならない。

2) 役員を選任

第12条 4. 監事のうち一人は会員以外から選任する。

3) 役員解任

第15条 役員が次の各号のいずれかに該当するときは、総会において、会員の4分の3以上の議決により、これを解任することができる。

4) 総会の開催

第21条 定期総会は毎年度終了前及び終了後3ヶ月以内に開催する。

の4ヶ所の提案をおこなった。

議長は、1号議案について質疑を求めたが、特に質問がなかったので、挙手による賛成承認をもとめた。資格審査委員は賛成者の数を読み議長に報告した。議長は、採決の結果4分の3以上の会員の承認を得たことを宣言した。

最後に総会役員の解任と議長退任挨拶があり、午後7時に閉会の辞をもって臨時総会を終了した。



平成19年度新入会員研修会を開催して

組織部理事 小 梶 慎 吾

平成19年8月4日(土)に草津市立まちづくりセンターにおいて平成19年度新入会員研修会を開催しました。

当日は新入会員10名と理事、監事15名、合わせて25名の参加となりました。

瀬田会長の日本臨床衛生検査技師会、近畿臨床検査技師会の概要についての説明から始まり、新入会員の自己紹介、各部門担当理事から技師会活動についてわかりやすく説明されました。緊張と不安の面立ちだった新入会員の方々の顔にもときおり笑顔がみられるなど有意義な研修会となりました。

研修会終了後の懇親会では、和気あいあいとした雰囲気の中で楽しいひとときを過ごすことができました。

今回の新入会員研修会においては、もっと多くの新入会員の方々に出席して頂けるように開催日を土曜から日曜に変えてみるのもひとつの方法かと思えます。

最後に研修会開催にあたりご協力を頂いた会長はじめ各理事、監事の方々、そして新入会員の方々にお礼を申し上げます。これからも楽しく会員の交流がはかれる行事を実践していきたいと思えます。

平成19年度新人会員研修会参加者

吉川 泰代	(財) 滋賀保健研究センター	長谷川大紘	(株) メディック
布施恵利香	(財) 滋賀保健研究センター	荒井 未来	済生会滋賀病院
上田 茜	(財) 滋賀保健研究センター	中村 有希	市立長浜病院
森野 奈央	(財) 近畿健康管理センター	筏 紘次郎	滋賀県厚生農業協同組合連合会
稲垣亜矢子	(財) 近畿健康管理センター	栞原 正明	草津総合病院

(順不同)



新入会員研修会に参加して



滋賀保健研究センター 上田 茜

今年から入会させて頂きました。よろしくお願ひ申し上げます。正直に申し上げますと、検査技師会に入会したとはいうものの、技師会が行っている取り組みについての理解ができていませんでした。

今日、参加させて頂いて、技師会には様々な部署があり、各々の部の運営を知ることにより、技師会がどのようにして成り立っているのか、ということを知ることができました。

また専門的な検査技師の育成にも力を入れて下さっているということを知りました。

これからは講演会や研修会に参加をして自分の技師としての技術向上に役立てさせて頂きたいと思ひます。

また他施設の会員の方々や役員の方々との親睦を深めることができました。良い機会を設けて下さりありがとうございました。

近畿健康管理センター 森野 奈央

今回、新入会員研修会に参加させて頂いて、技師会の概要や組織構成、活動内容を全体的に知ることができました。今まではホームページをみたり、毎月、送られてくる医学検査を読んだりして



自分の興味のある分野のみ目を通してはいましたが、技師会そのものの活動に関してはそれほど知りませんでした。

今回の研修で学んだことを糧にし、これからはもっと研修会に積極的に参加したりして、自分の知識向上に努め、更にそのような場に参加することで会員同士の親睦を深めていきたいと思ひます。

株式会社 メディック 長谷川 大祐

今回、新人会員研修会に参加させて頂き、理事のメンバーの方々や研修会・懇親会となごやかな雰囲気でごささせて頂きました。私自身、臨床検査技師になり一年が経過する中、第三者的に見ていた技師会はもっと堅苦しいものだと思ひていましたが、参加したことによりイメージが随分変わりました。

技師会活動は論文などの発表を行うだけだと思ひていましたが、実際はそうでなく生涯教育、厚生、学術などいろいろな部門から構成されており、検査技師の技術向上を推進されていることを理解できました。

私も積極的に技師会が主催される講演会・研修会に参加して専門的な知識を学び、医療に携わる一員として自分の技術を磨いていきたいです。



輸血検査基礎実技講習会を終えて

輸血・移植部門

部門長 大津市民病院 松井 まり子

7月1日、琵琶湖一斉清掃の日に、草津総合病院の臨床検査室において、輸血検査基礎実技講習会を開催しました。例年、施設の対応可能な人数の都合で、2施設で2日間の開催となっていました。しかし、今年度は、草津総合病院のご好意で広い会場を提供していただき、1日で14名の参加者の方をお迎えできました。準備や役員の負担を考えると大変助かりました。

また、例年、滋賀県赤十字血液センターの今田さんに検体作成を依頼していましたが、今年度は依頼できなかつたために、不慣れな委員が前日に即席で作成しました。検体作成法も検体量も計画不足で、まるで新米主婦がいきなり大家族の食事を調理しているようでした。

基礎実技講習会の目的は、正しい手技を習得していただくことです。今年度も研究班役員の皆様のご協力により、少人数制の指導ができました。前日及び早朝の準備から終了後の後片付けまで本当にありがとうございました。

受講生の皆様、次回の研修会への参加もお待ちしております。



輸血基礎実習に参加して

長浜赤十字病院 野田 利 博

7月1日(日)草津総合病院に於いて、A B O式血液型、R h式血液型、不規則抗体スクリーニング、R h D陰性試験、交差適合試験、カラム「凝集法の判定の実習がありました。

2人1組に1人の講師の先生がついてくださり、ワンツーマンで、試験管の振り方、凝集の見方のコツなどをレクチャーしていただきました。また、自分の手技を一つ一つ確認できて良かったです。質問にも懇切丁寧に答えてくださり、輸血に関する知識が深まったような気がします。この経験を活かしながら、輸血検査を安全に進めていきたいと思えます。

最後になりましたが、ご指導いただきました先生方に感謝を申し上げます。ありがとうございました。

輸血検査実技講習に参加して

草津総合病院 栗原 正 明

私は、臨床検査に携わっている期間は長い方ではありますが、しかしながら輸血検査になると当直時間帯程度の経験しかありません。今回の初級輸血実技講習会に参加したことは、大いに有意義でした。試験管の持ち方、判定する試験管の振とう方法等はいわゆる自己流になっていることがよくわかりました。検査業務で重要である標準化を考えるととりわけ輸血検査は各施設の設定が重要と感じられました。検査方法はもちろんですが、試験管の持ち方や並べ方に至るまで統一化の方がよいと思います。それが事故の防止につながると思います。

今回の実技講習とは少し話がそれますが、当直時間帯での「より安全な輸血検査についての運用方法」についての研修会を企画して頂けると有難いです。

実技講師の皆さんありがとうございました。



受賞おめでとうございます!

平成19年度春の叙勲を受章して

守山市民病院 臨床検査科

堀 正 弘



この度、社団法人滋賀県臨床検査技師会のご推挙を受けまして、平成19年度春で保健衛生功労による瑞宝双光章を受章させていただきました。

浅学菲才の私が栄えある章に対しご推薦させていただいていものかと戸惑いましたが、瀬田会長はじめ役員の皆様、職場の皆様方の温かい励ましのお声をいただき、栄えある今日を迎えることが出来ました。

平成19年5月11日(金)、皇居「豊明殿」での天皇陛下拝謁式では、運よく真正面でお言葉を賜わり、(おお～まさしく天皇陛下だと)緊張と身の引き締まる思いを感じ、「自分も純粋な日本人だなあ」と?妙に感激に浸っておりました。

私は守山市民病院を中心に38年間、臨床検査の道を歩んで参りました。

当時は臨床検査室立ち上げの黎明期でもあり、先輩の先生方のご指導を仰ぎ、他施設の検査室に「追いつけ、追い越せ」の精神で同僚技師と共に楽しく頑張る事が出来ました。

また、技師会におきましては、「人とひとの和のつながり」をモットーとして、厚生部を担当させていただき、会員相互の意思疎通と情報交換の場としての各種研修会や各種の文化活動および駅伝大会、ソフトボール大会などの企画・開催に力を注ぎ、県内はもとより近隣府県の施設から多くの参加を得られましたたことが、今懐かしく思い出されます。

私は昨年3月で定年退職いたしましたが、今後はお世話になった社団法人滋賀県臨床検査技師会の一員として、微力ではありますが会の発展に貢献して参りたいと思っています。

最後になりましたが、不肖私をご推挙いただきました社団法人滋賀県臨床検査技師会、及び県を始めお世話になりました皆様に心より厚くお礼申し上げます。



平成19年7月定例理事会議事録

日 時：平成19年7月4日(水) 17:00～19:00

場 所：滋臨技 会議室

出席者：瀬田、岸本、吉田孝、入野、竹島、
吉田忠夫、岡本、藤田、小椋、桐畑、
大本、内木、立脇、

司 会：吉田 孝

1. 会長挨拶と報告

11月16日開催される日臨技55周年式典に瀬田
会長出席予定。

日臨技副会長選挙に"近畿からの推薦者"の調
整中。

日臨技会長の有給制度委員会に近畿から奈良
県の倉本会長が委員選出。

JAICAの研修、7カ国から14名の研修生が8月
7日から10月29日来日。

2. 報告事項

1) 結核感染予防研修会

日時：平成19年6月9日(土) 14:00～16:30

場所：ピアザ淡海（滋賀県立県民交流セン
ター）大会議室

演題：「結核の現状と新しい感染診断法から
結核感染予防対策を考えよう」

講師：原田登之先生

（財団法人結核予防会結核研究所抗
酸菌レファレンスセンター免疫検査
科科长）

参加：55名（会員38名、非会員17名）

2) 近畿理事会開催

日時：平成19年6月13日(水) 15:00～17:00

場所：大阪府技師会事務所

3) 滋賀県精度管理委員会（データ共有化の
会議）

日時：平成19年6月19日(火) 18:30～20:00

場所：滋臨技 会議室

議題：日臨技のデータ共有化事業との連携
について

4) 滋賀県医師会精度管理委員会

日時：平成19年6月28日(木) 15:00～16:30

場所：滋賀県医師会館

議題：平成19年度の計画について

3. 協議事項

1) 定款改訂について協議

定款改正案について滋賀県から4点につい
て指摘事項があり、見直しを決定。

2) 全国学会の担当について協議

平成22年開催について、近畿3県への問い
合わせがあり滋賀県は辞退。

5) 保健医療従事者研修会について協議
会員に、多くの参加を呼び掛ける

日時：7月14日(土) 10:30～16:30

場所：滋賀県立武道館

テーマ：リスクマネジメント

6) 日臨技JAMTIS説明会について協議
滋臨技として1名参加。

日時：7月14日(土)

場所：大森東急イン

7) 新入会者研修会について協議

日時：8月4日(土) 15:30～17:00

場所：草津市立まちづくりセンター

対象：新入会員26名対象

内容：①会長挨拶、②新入会員の自己紹介、
③技師会の概要と各部事業の説明

8) 会議室の予約方法について協議

ホームページからの予約とする。

滋臨技の役員33名(理事・監事・学術分野・
精管委員)にパスワードを作成する。

9) 会議室での資料保存について協議

電子媒体で保存可能なものは電子化する。
会員各自で保管の資料(周年式典・学会・
文書等)を収集して保存する。

10) 綱紀粛正について

兵庫県内の施設での不祥事に関連して、文
書にて会員に対し綱紀粛正を喚起する。

11) おおつ健康フェスティバルについて協議
実行委員会が7月20日に開催される。

第3地区の担当で企画に参画する。

12) 学術部（輸血部門）公開講座予定

日時：平成19年9月29日(土)

場所：草津総合病院 あおばなホール

演題：(仮)血液型と輸血療法

4. 各部の連絡

学術部：近畿学会の座長を5名推薦。

事業部：精度管理7月8日(日)に作成、7月9
日に発送予定

全体報告会は平成20年3月15日(土)に
開催予定

広報部：7月中旬に"滋臨衛技だより"発行予
定

組織部：会員名簿を編集中、役員名簿等も作
成中。

総務部：平成19年度覚醒剤シナー乱用防止強化運動を後援
第1回目6月20日～7月19日
第2回目11月15日～12月14日

日時：8月4日(土) 13:30～15:00
会場：草津市立まちづくりセンター
司会：入野 理事
議事録署名人 吉田 孝 入野 保

次回理事会予定

平成19年8月定例理事会議事録

日時：平成19年8月4日(土) 13:30～15:00
場所：草津市立まちづくりセンター
出席者：瀬田、岸本、吉田孝、入野、竹島、
吉田忠夫、岡本、藤田、横山、夏原、
小梶、桐畑、大本、内木、橋本
司会：入野

1. 会長挨拶と報告

近畿地区の学術分野責任者の選出依頼。
7月12日、滋賀県医療審議会に参加。

2. 報告事項

- 1) 医療従事者研修会開催
日時：7月14日(土) 10:30～16:30
場所：滋賀県立武道館
テーマ：リスクマネジメント
参加：81名
- 2) 日臨技 J AMT I S 説明会
日時：7月14日(土)
場所：大森東急イン
参加：瀬田会長
- 3) 滋臨技 役員に会議室利用 "パスワード"配布
(7月17日付け、理事・監事・精度管理部門長・研究部門長34名)
- 4) 7月19日 J AMT I S の事務権限役員への「誓約書」提出依頼
- 5) 滋臨技 定款委員会
日時：7月19日(土) 18:30～20:00
場所：滋臨技 会議室
- 6) 滋臨技 資料整理
日時：7月29日(日) 9:00～11:00
場所：滋臨技 会議室
- 7) その他
7月14日、松下巖会員が死去されました。

3. 協議事項

- 1) 臨時総会開催について協議
日時：平成19年9月7日(金) 18:30～19:30
場所：草津市立まちづくりセンター
議題：①定款改訂について
②その他

定款改訂であるので委任状の回収率アップに努力する。

- 2) 臨時総会役員選出について協議、選出未定の役員は、理事が各地区に依頼する。
- 3) J AMT I S の事務権限の理事について協議
事務局、学術、組織、生涯、広報 (HP係)等の代表者7名に J AMT I S の事務権限を登録変更。
- 4) 新入会者研修会開催について協議
日時：8月4日(土) 15:30～17:00
場所：草津市立まちづくりセンター
参加者：24名 (新入会員10名、理事14名)
- 5) 近畿技師会の日臨技の支部化について協議
滋臨技としては留保。
- 6) 大津市健康フェスティバルについて協議
実行委員：並河孝
(滋賀県理学療法士会会長)
開催日：10月21日
場所：皇子が丘体育館周辺
実行委員：並河孝
(滋賀県理学療法士会会長)
第3地区が中心となり、「血液さらさら」を実施予定。
- 7) その他
①会議室での資料保管は可能なかぎりCDで保存する。発行物は番号を揃える。
②厚生事業の一環である、「団体がん保険」の加入者が減少しているため、会員と家族の加入を促す。

4. 各部の連絡

学術部、輸血研修会を開催予定、9月8日(実技講習)・9日(講演会)。
9月29日、輸血の公開講演会開催予定
10月21日、免疫に講演会開催予定
事業部：細胞部門の事業が少し遅延。
平成20年3月15日に精度管理報告会をピアザ淡海にて開催予定です。

生涯部：生涯教育ガイドライン発表。
 広報部：広報を9月中頃に発行予定で、原稿締め切りは8月20日です。

組織部：会員名簿は9月初旬の予定。
 総務部：①日臨技の会長・副会長選挙公示。

立候補受付 9月15日～10月14日

投票受付 12月14日必着

開票日 12月15日

②糖尿病シンポジウムin滋賀の後援依頼を承諾。

日時：9月22日(土) 13:00～16:30

場所：栗東芸術文化会館"さくら"

参加料：無料

③日本医療マネジメント学会第5回京滋地方会の後援依頼を承諾。

日時：平成20年2月16日9:00～17:00

場所：京都テルサ

(京都勤労者福祉センター)

次回理事会予定

日時：9月7日(金) 16:00～17:30

会場：草津市立まちづくりセンター

司会：山本 理事

議事録署名人 吉田 孝 岸本 茂己

会 員 動 向

1. 会員の動向 (平成19年7月1日現在)

総会員数 507名 (日臨技名505名、県内のみ2名)

2. 新入会員

会員番号	氏名	所属
254568	中村 有希	市立長浜病院
254569	寺田 あすか	滋賀県立成人病センター
254570	田丸 ひかり	彦根市立病院
254571	馬場 美幸	彦根市立病院

3. 再入会員

会員番号	氏名	所属
254180	宇留 賀和代	大津市民病院

4. 施設名称の変更

施設番号	新施設名称	旧施設名称
9250116	国立大学法人滋賀医科大学分子診断病理学	滋賀医科大学病理学第一講座
9250089	社会福祉法人びわこ学園医療福祉センター野洲	第二びわこ学園検査室

5. 転出

会員番号	氏名	所属	旧所属
265026	加藤 直美	岐阜県技師会 (自宅会員)	近江草津徳洲会病院
254333	重高 成樹	大阪府技師会 (自宅会員)	自宅会員

6. 自宅会員

会員番号	氏名
254467	國本 久美子

7. 退会

会員番号	氏名
254505	木崎 可奈子

1. 会員の動向 (平成19年8月1日現在)

総会員数 513名 (日臨技名、県内のみ 名)

2. 新入会員

会員番号	氏名	所属
254572	篠 紘次郎	滋賀県構成農業共同組合連合会

3. 再入会員

会員番号	氏名	所属
304217	長柄 仁美	医療法人社団美松会 生田病院

4. 施設の登録

施設番号	新施設名称	施設連絡責任者
9250129	草津総合病院 健康管理センター	254138 的場 泉

5. 勤務先の変更

会員番号	氏名	所属	旧所属
254259	西村 みどり	彦根市立病院	自宅会員
254540	藤丸 恵子	草津総合病院 臨床検査部	草津総合病院 健康管理センター
254541	一ノ瀬 愛	草津総合病院 臨床検査部	草津総合病院 健康管理センター

6. 転入

会員番号	氏名	所属	旧所属
254157	長谷川 一郎	メディック	メディック兵庫

7. 自宅会員

8. 会員番号

氏名
250171 平井 通雄
254514 水田 泰久

9. 退会

会員番号	氏名
	松下 巖 (逝去)

お知らせ

輸血・移植部門研修会（公開講座）のご案内

一般市民の方に血液型や輸血療法に興味を持っていただき、献血への協力者が増加することを目的とし、滋賀県赤十字血液センターのご後援いただき、下記の研修会を企画しました。

1. 日時：平成19年9月29日（土） 14：30～16：00
2. 会場：草津総合病院 9階あおばなホール 草津市矢橋町1660 (代)077-563-8866
3. 内容："突然"輸血が必要となった時のための豆知識
 - 1) 『血液型について』 大津市民病院 臨床検査部 松井 まり子 技師
 - 2) 『献血について』 滋賀県赤十字血液センター 渉外課 辻 隆一 氏
 - 3) 『輸血が必要になった時の豆知識』 草津総合病院 臨床検査室 村島 智 技師
4. 参加費：無料
5. 連絡先：大津市民病院 臨床検査部 松井 まり子 TEL 077-522-4607 (内線3264)

この研修会は生涯教育研修委員会が認めたもので研修会参加者は、臨床専門(C-20点)として評価されます。研修会参加者は必ず会員カードをご持参下さい。

ウィルス分野・免疫血清分野合同研修会（公開講座）のご案内

- ・日時 平成19年10月21日（日） 14：00～16：00
- ・場所 守山市民ホール 学習室1
- 演題名① 「臨床検査技師って何？－検査技師のお仕事－」
(講師：池田 俊彦 先生 国立病院機構滋賀病院 研究検査科)
- 演題名② 「子どもの感染症とアレルギーの病気について、検査結果を理解するために！」
(講師：野々村 和男 先生 守山市民病院 小児科科長)

(日臨技生涯学習からのお知らせ)

日臨技生涯教育研修制度・自己申告書

自宅研修及び関連学会・団体、登録団体及び共催団体が実施する学術集会に参加した場合には、研修終了後、速やかに(1ヶ月以内)所属する都道府県技師会へ、以下の「自己申告書」用紙(様式5)を用いて、自己の研修実績を申告してください。

他学会・団体等の学会等へ参加した場合は、参加証、論文表題のコピー等を添付してください。

1. 技師会開催用(様式5-1)
2. 関連学会・団体用(様式5-2)
3. 自宅研修・その他用(様式5-3)

日臨技ホームページ参照

今後の事業予定

大津市健康フェスティバル

日時: 10月21日(日)

場所: 皇子が丘公園体育館

秋のハイキング開催(厚生部)

日時: 11月17日(土)

場所: 京都(嵐山周辺)



訃報

松下 巖 元長浜赤十字病院技師長(享年 71歳)ご逝去

当会会員である、松下 巖 元技師長は、平成19年7月14日ご逝去されました。

ご冥福をお祈りするとともに、謹んでお知らせいたします。

合 掌





ARCHITECT®

インテグレーション - 新しい時代への架橋



“迅速・簡単・効率 = 生化学検査 + 免疫検査”

インテグレーションはアボットジャパンが提案する新しい時代への架橋です。

生化学検査



ARCHITECT®
アナライザー c8000

免疫検査



ARCHITECT®
アナライザー i2000SR



ARCHITECT® c8000 / ARCHITECT®
アナライザー i2000SR 連結タイプ

ARCHITECT® c8000 医療機器製造販売許可番号:09BZ6008(東芝メディカルシステムズ株式会社)
ARCHITECT® i2000SR 医療機器製造販売許可番号:12B1X00001(アボットジャパン株式会社)

アボット ジャパン株式会社

診断薬・機器事業部

〒106-8535 東京都港区六本木1-9-9 六本木ファーストビル
電話 03 3589-9441(大代)
<http://www.abbott.co.jp>

 **Abbott**
A Promise for Life



編 集 雑 感

今年の夏は、記録的に猛暑となり、各地にいろいろな被害をおよぼしました。

会員の皆様、熱中症は大丈夫でしたか？私も水分だけは、人一倍とるように心がけました。

さて、季節は一步一步秋に染まり始めましたが、秋といえば、スポーツ・読書・芸術・食欲・・・と、いろいろありますが、あなたは？・・・

いろいろな秋を楽しみましょう！

藤田 記



会誌・会報恵送御礼

愛知県、茨城県、三重県、栃木県、奈良県
大阪府、神奈川県、群馬県、東京都、和歌山県
新潟県、京都府、滋賀県臨床工学技士会
滋賀県理学療法士会、滋賀県放射線技師会

第228号滋臨衛技だより

2007年 9月20日

発行所 滋賀県臨床衛生検査技師会

編集者 藤田 忠 夫

桐 畑 邦 広

印刷所 合同印刷株式会社